

当院に通院・入院中の患者さんまたはご家族の方へ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 胃瘻造設後および中心静脈カテーテル挿入後の
生存率および予後因子に関する研究

[研究機関名・長の氏名] 宮の森記念病院 松橋尚生

[研究責任者名・所属] 真崎茂法（外科・消化器内科）

[研究の目的] 胃瘻造設や中心静脈カテーテル挿入は脳梗塞後遺症などで嚥下障害を有する患者さんに適用されますが、超高齢者や栄養状態不良な患者さんにおいては経過が不良な場合があります。本研究の目的は胃瘻造設や中心静脈カテーテル挿入後の生存率および肺炎や敗血症などの発症の有無を調べ、経過に影響する因子（予後因子）を明らかにすることにあります。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

当院において2008年1月以降に胃瘻造設、中心静脈カテーテル挿入（CVポート造設、末梢型中心静脈カテーテル挿入を含む）、経皮経食道胃管挿入術を受けられた患者さん

○利用するカルテ情報

年齢、性別、基礎疾患、血液検査結果、生存日数など

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

宮の森記念病院 外科・消化器内科 真崎茂法

〒064-0953 札幌市中央区宮の森3条7丁目5番25号

TEL 011-641-6641 FAX 011-644-8288

E-mail:masaki@miyanomori.or.jp